

かんたんICレコーダー

型番：ICR-50N 品番：03-1400

このたびは、AudioComm®かんたんICレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。



免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品によって生じたデータの消失または破損
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

著作権について

放送やCD、MD、レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。

主な仕様

電源	DC3V(単4形乾電池×2本：別売)
内蔵メモリー	4GB
実用最大出力	スピーカー：600mW×1 イヤホン：6mW×2
録音方式	WAV
録音可能時間	最大47時間(5つの番号ボタン合計)
乾電池持続時間	録音：約48時間 再生：約40時間(イヤホン) 約20時間(スピーカー)
接続端子	イヤホン：φ3.5mmミニジャック(モノラル出力)
外形寸法	幅45.5×高さ95.1×奥行19.1mm(突起物を除く)
質量	約41g(乾電池を除く)
付属品	保証書、取扱説明書

※電池持続時間はアルカリ乾電池新品使用時、音量中程度の場合です。使用条件によって短くなる場合があります。
※外観及び仕様は改善のため予告なく変更することがあります。
※取扱説明書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



警告

以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がかかるなどの異常を感知したら、すぐに電源を切り、本機から乾電池を取り外す
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
 - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

- 万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

- 浴室、台所など湿気が多い場所や水飛沫のある場所では使わない
 - ・感電や故障の原因となります。

- 本機を分解、修理、改造しない
 - ・火災・感電の原因となります。

- 屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
 - ・落雷や感電の原因となります。

- 車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない
 - ・交通事故の原因になります。
 - ・歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
 - ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。



注意

以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
 - ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を一緒に使わない
 - ・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
 - ・落下による故障やけがの原因となることがあります。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
 - ・故障の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所に置かない
 - ・火災・感電の原因となることがあります

- はじめから音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない
 - ・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

- 落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
 - ・故障や破損の原因になることがあります。

- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない
 - ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

- 長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す
 - ・火災・液もれの原因となることがあります。

乾電池を安全にお使いいただくために 液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない



注意

- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にびりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

お手入れのしかた

必ず電源を切ってから行なってください。

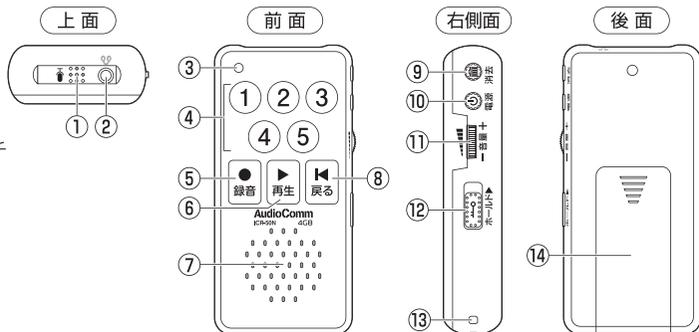
- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはがることがあります。



シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。

各部の名称

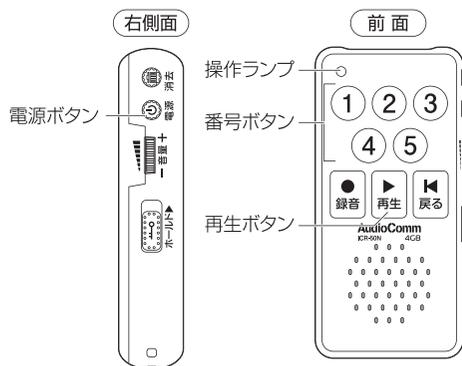
- 録音マイク(内蔵)
- イヤホン端子
- 操作ランプ
- 番号ボタン
- 録音ボタン
- 再生ボタン
- スピーカー
- 戻るボタン
- 消去ボタン
- 電源ボタン
- 音量ダイヤル
- ホールドスイッチ
- ストラップ穴
- 電池ぶた



録音のしかた

本機の録音音声はモノラルです。
録音するときは、録音マイク部を音源に向けてください。

- 電源ボタンを長押しして、電源を入れます。**
 - 操作ランプ(紫)が点灯したら、指を離します。
 - 操作ランプはいったん消灯しますが、少し待つと青色のランプが点灯します。
- 音声を保存したい番号ボタンを押し、続いて録音ボタンを押すと、録音が始まります。**
 - ボタンを押すたびに「ピッ」と音がして、操作ランプ(青)が1回点滅します。録音が始まると、操作ランプは赤色(点滅)に変わります。
 - 録音ボタンを押したときに「ピピッ」と音がして、操作ランプが2回交互点滅(赤・青)したときは、すでにその番号には録音ファイルがあることを示しています。ファイルが保存されていない他の番号を押してから録音ボタンを押すか、「消去のしかた」を参照してファイルを消去し、あらためて録音操作をしてください。
- 録音中に再生ボタンを押すと、録音を一時停止します。もう一度、再生ボタンを押すと、録音を再開します。**
 - 録音を一時停止しているときは、操作ランプ(赤)が点灯に変わります。
- 録音を終わるには、録音ボタンを押します。**
 - 操作ランプ(赤)が消灯した後、青(点灯)に変わります。
- 電源を切るには、電源ボタンを長押しします。**
 - 「ピッ」と音がして、操作ランプ(青)が点滅したあと消灯し、電源が切れます。



ヒントとご注意

- いずれの番号ボタンにも録音ファイルがない状態では、録音ボタンを押すだけで録音が始まります(1番のボタンに保存されます)。
- 録音レベルは一定ですので、音量ダイヤルを操作しても調節できません。
- 長時間録音するときは、電池切れにご注意ください。乾電池の残量がなくなると、録音を終了して保存した後、電源が切れます。
- 内蔵メモリーの録音可能残量がなくなると、「ピピッ」と音がして録音が停止し、保存されます。
- 「ピッ」という操作音の音量は音量ダイヤルの操作により変化しますのでご注意ください。

消去のしかた



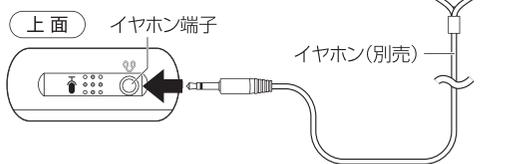
再生中に消去ボタンを長押ししてください。

- 「ピピピピッ」と音がして、操作ランプが2回交互点滅(赤・青)し、ファイルが消去されます。
- 消去完了後は操作ランプが青(点灯)になります。

ご注意 ●消去したファイルは復元することができませんので、十分ご注意ください。

イヤホンで聴くときは

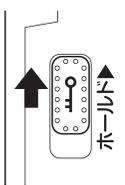
- イヤホン(別売)のφ3.5mmミニプラグを、本機のイヤホン端子に差し込んでください。イヤホンを接続すると、スピーカーからの音は聞こえなくなります。
- 本機のイヤホン端子は、ステレオ、モノラルどちらのプラグにも対応していますが、音声はいずれもモノラル出力になります。



自動電源オフ機能

乾電池の消耗を抑えるため、本機は再生、録音していない状態が約2分間続くと、自動的に電源が切れます。

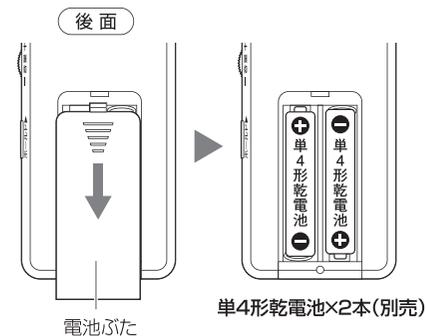
ホールド機能



ホールドスイッチを▲のほうに動かすと、ボタン操作ができなくなり、かばんやポケットに入れたときなどの誤操作を防止します(音量ダイヤルを除く)。解除するときには元の位置に戻してください。

乾電池の入れかた

- 部を押しながら電池ぶたを下にスライドさせ、電池ぶたを開けます。**
- 単4形乾電池×2本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。**
 - コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 電池ぶたを元どおりにしっかりと閉めます。**



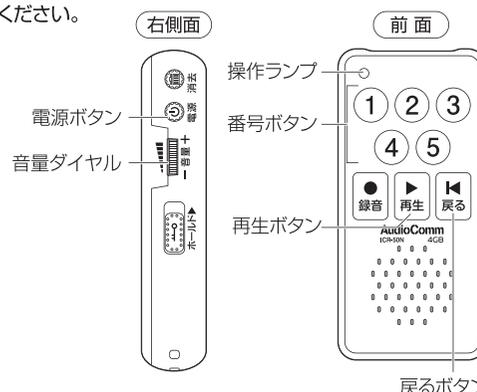
ヒントとご注意

- 長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。
- 電池残量が少なくなると、操作ランプ(赤)が点滅します。早めに新しい乾電池と交換してください。

再生のしかた

突然大きな音が出るのを防ぐため、電源を入れる前に音量を抑えてください。

- 電源ボタンを長押しして、電源を入れます。**
 - 紫色の操作ランプが点灯したら、指を離します。操作ランプはいったん消灯しますが、すぐに青色のランプが点灯します。
- 再生したい番号ボタンを押し、続いて再生ボタンを押すと、再生が始まります。**
 - ボタンを押すたびに「ピッ」と音がして、操作ランプ(青)が1回点滅します。再生が始まると、再び操作ランプ(青)が点滅します。
- 音量ダイヤルを動かして、音量を調節します。**
 - 音量の上げすぎにご注意ください。
- 再生中に再生ボタンを押すと、再生を停止します。もう一度押すと、再生を再開します。**
 - 操作に応じて「ピッ」と音がします。
 - 一時停止しているときは、操作ランプ(青)が点灯に変わります。
 - 本機では、再生の一時停止と停止は同義です。再生を終了するときも再生ボタンを押してください。
 - 本機では、再生ボタンを押さない限り、繰り返しファイルを再生します。
- 電源を切るには、電源ボタンを長押しします。**
 - 「ピッ」と音がして、操作ランプ(青)が点滅したあと消灯し、電源が切れます。



ヒントとご注意

- 再生中に戻るボタンを押すと、「ピッ」と音がして、最初から再生します。
- 5つの番号ボタンのいずれにも録音されていないときや、指定した番号ボタンに録音ファイルがないときは、再生ボタンを押すと「ピピピッ」と音がして、操作ランプが2回交互点滅(赤・青)します。
- 録音終了直後に、番号ボタンを押さずに再生ボタンのみを押した場合は、最後に録音したファイルが再生されます。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池は正しく装着されていますか。⊕⊖の向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- 電源ボタンを長押ししましたか(短く押しませんか)。

音が出ない/再生できない

- 音量が最小になっていませんか。
- (スピーカー使用時)イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか。
- 電源は入っていますか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- ホールド機能が有効になっていませんか。

録音できない

- 電源は入っていますか。
- ホールド機能が有効になっていませんか。
- 録音ボタンを押す前に、番号ボタンを押しましたか。
- すでに録音済みの番号ボタンを指定していませんか。
- 録音時間・件数がいっぱいになっていませんか(不要なファイルを消去してください)。

雑音が多い

- 音の多い場所で使っていませんか。静かな環境で、できるだけ本機のマイク部を音源に近づけて録音してください。
- 蛍光灯や携帯電話などの近くで使っていませんか。それらから離してお使いください。